

ISHIOKA

学校だより No.1

令和6年4月9日

令和6年度 始動!!

新入生より一足早く、新2年生、3年生の令和6年度の学校生活がスタートしました。興奮気味に自分の学級を確認し、大きな声で喜んだり、新たな級友と楽しそうに会話したりする姿が多く見られました。新たな出会いを大切にし、楽しく充実した学校生活を送ってほしいです。また、新任式と始業式では全生徒が大変落ち着いた態度で臨み、厳粛な式となりました。メリハリのある立派な態度を石岡中のよき伝統として、新入生にも是非引き継いでいってほしいと思います。



生徒が主役の活力と感動に満ちた学校づくりを、教職員一丸となって進めてまいります。皆様のご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度 前期始業式 学校長式辞より

新3年生、新2年生の皆さん、進級おめでとうございます。 今日の新鮮な気持ちを大切にして、3年生は来春の進路実現に向け、2年生は中堅学年として、3年生を支え、3年生と一緒に、石岡中の良き伝統の継承者となるよう、1日1日を大切に、努力してほしいと思います。始業式にあたり、私から皆さんに2つのことをお願いします。

1つ目は、友達の良いところをたくさん見つけて、新しい 友達を増やしてほしいと思います。集団で生活する学校に は、いろいろな人がいます。性格、体格、考え方、感じ方な ど、人それぞれ違います。悪いところや嫌なところに目を向



け粗探しばかりをして、相手を責めたり、無視をしたりするではなく、みんなの良いところや優れたところに目を向け、お互いに認め合い、高め合う話のタネをたくさん見つけて友達をたくさんつくってください。キーワードは『**粗探しより種探し**』です。友情は喜びを2倍にし、悲しみを半分にしてくれます。うれしいときに一緒に喜んでくれる友達、悲しいときに親身になって支えてくれる友達、そんな友達がたくさんできれば、必ず学校生活は充実したものになるはずです。

2つ目は『当たり前のことを 馬鹿にしないで ちゃんとやる』

ということです。皆さんに<u>『石岡中学校の当たり前のレベル』をどんどんアップデート</u>していって欲しいと思っています。「あいさつをする」、「呼ばれたら返事をする」、「使った後は片付ける」、「廊下は静かに歩く」「話を聞く」・・・などなど、皆さんは、この当たり前のことをバカにしない



で、ちゃんとやっていますか?「めんどくさいな」、「はずかしいな」・・・と言い逃れすることばかり考えていませんか?皆さんが社会に出たとき、この当たり前のことができなければ、周りから信用されず、自分の価値を下げてしまいます。誰もが当たり前と思うことだけでなく、石岡中学校では、それ以上のことも誰もが当たり前にやっていますと言えるくらいに、『石岡中学校の当たり前』のレベルをアップデートしていってほしいと思います。

この2つのことを皆さんが意識して学校生活を送っていけ

ば、きっと石岡中学校のスローガン、「**生徒が主役の活力と感動に満ちた学校**」が実現していると思います。皆さんが作る令和6年度の石岡中学校を期待して、式辞といたします。

石岡中学校長 朝賀 隆行

令和6年度教職員 ~よろしくお願いいたします~

	第1学年	第2学年	第3学年	校 長	朝賀 隆行
学年主任	平野 昌英	脇田 淳	小林 洋平	教 頭	浅倉 慈男、須田康二郎
1組担任	齋藤 亮磨	大和田義尚	藤枝 和晃	教務主任	塚本 晃久
2組担任	窪道結女香	吉田二千花	白畑 美紅	生徒指導主事	山﨑 淳
3組担任	狩野 元孝	宮崎 陸也	谷田部海周	進路指導主事	藤枝 和晃
4組担任	大竹 梓月	庄司 琴水	晝岡 智史	保健主事	齋藤 亮磨
5 組担任	樋田 拓也	服部 恭大	栗原 一樹	特別支援コーディネーター	寺門 弓佳、矢口美智子
6 組担任			林 奈 菜	養護教諭	原 華菜子
まなび学級	上谷	悠祐 加倉	井絵里	事務職員	宮部 和恵
あゆみ学級	磯 天成	工藤 奈菜	寺門 弓佳	校務員	櫻井 真樹
みらい学級			 祥允	特別支援教育支援員	山本 克彦 髙野ちよみ
	人口笑行了 中鴨 什儿			17川乂仮祭月乂仮貝	細谷 珠江
副担任	爲我井亜希	鬼澤 敬之	山本 梨央	スクールカウンセラー	鈴木 大輝
副担任	吉田 綾音	萩原 達夫	三輪 一夫	図書館事務	一ノ澤 千恵子
副担任	櫻井 敏勝				·
副担任	小島 悠郁				